

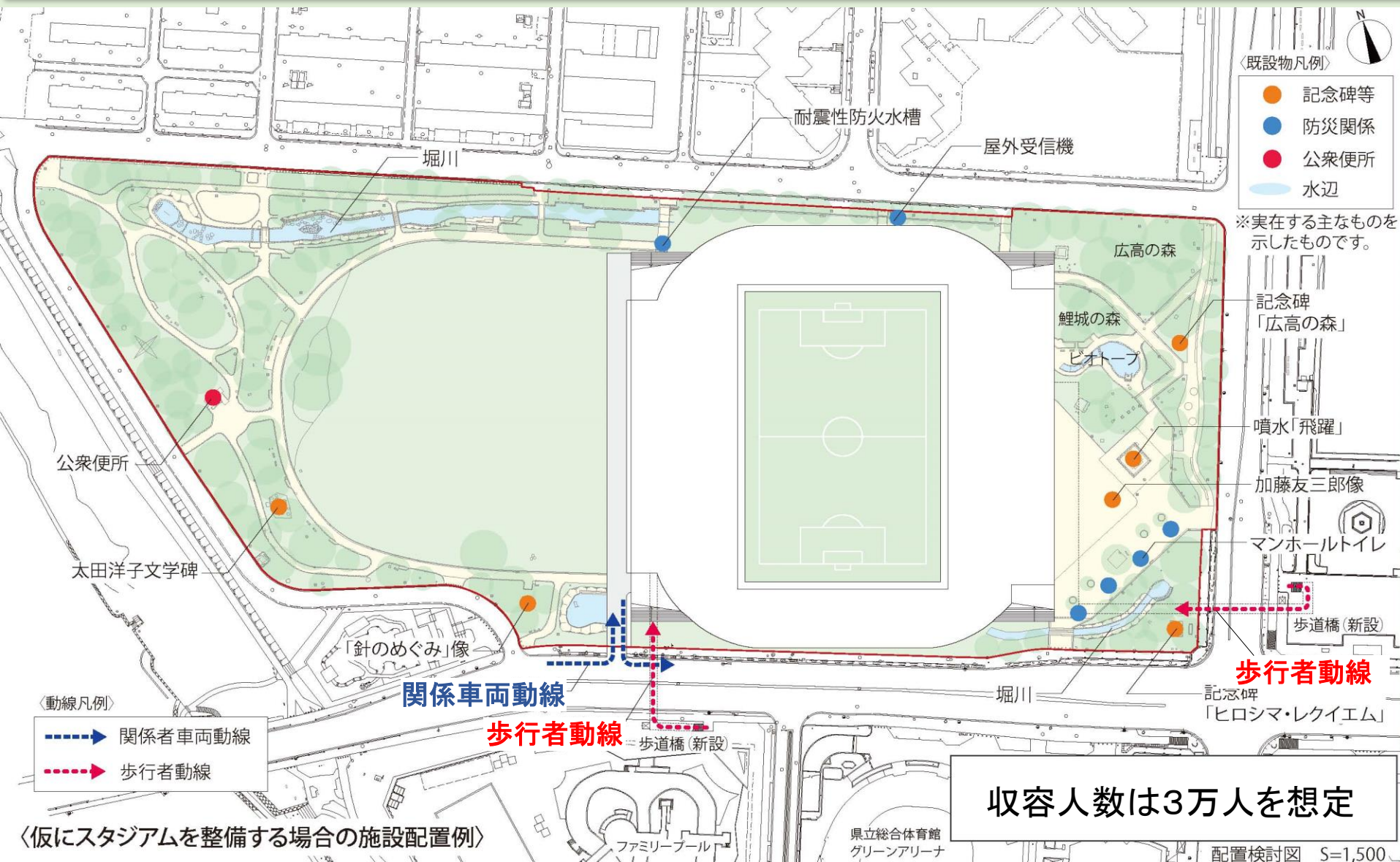


サッカースタジアム について示されている 懸念点に関する考え方

平成30年(2018年)6月24日(日)

基町地区住民説明会

■ サッカースタジアムの整備イメージ

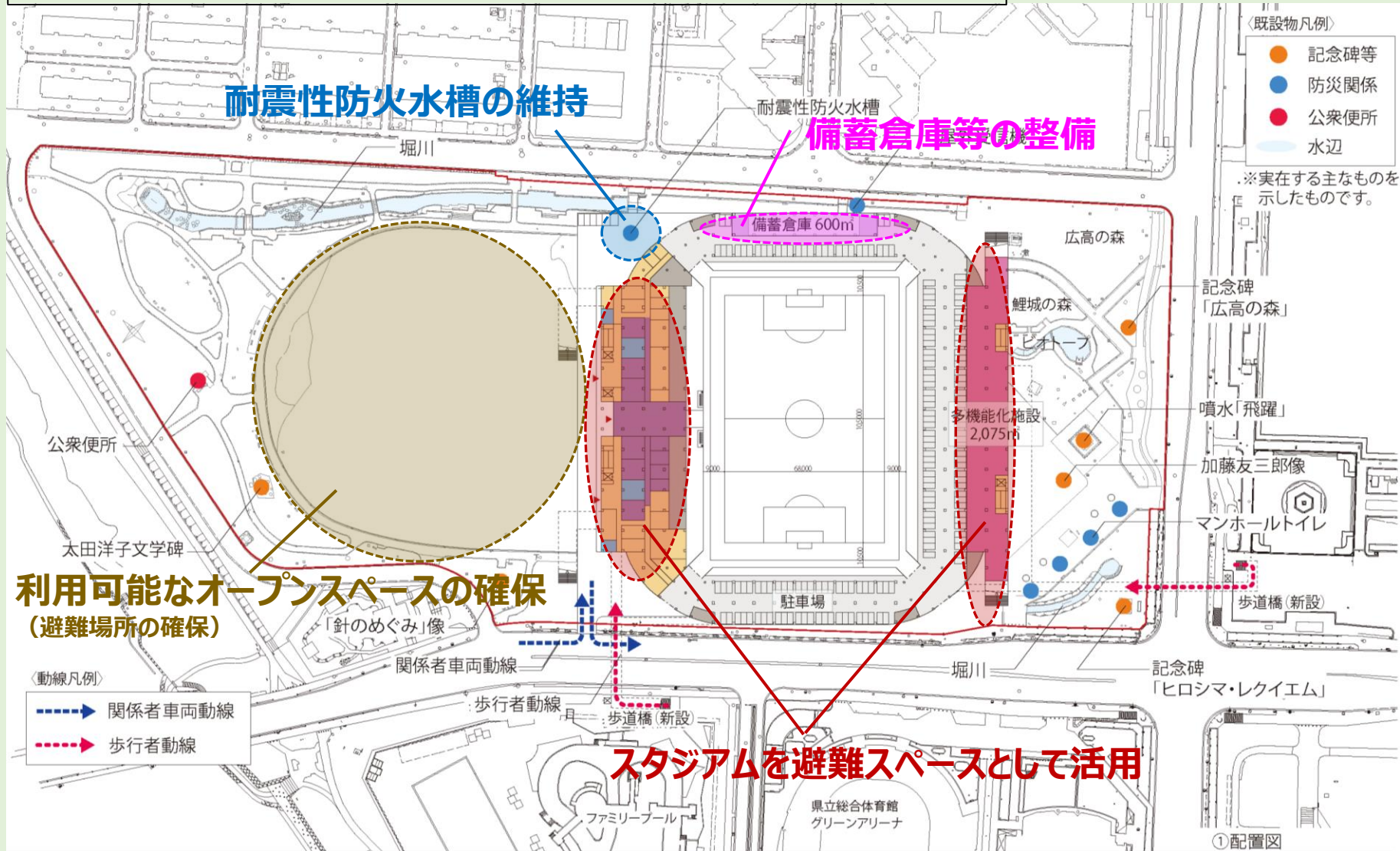


〈仮にスタジアムを整備する場合の施設配置例〉

基町地区住民説明会

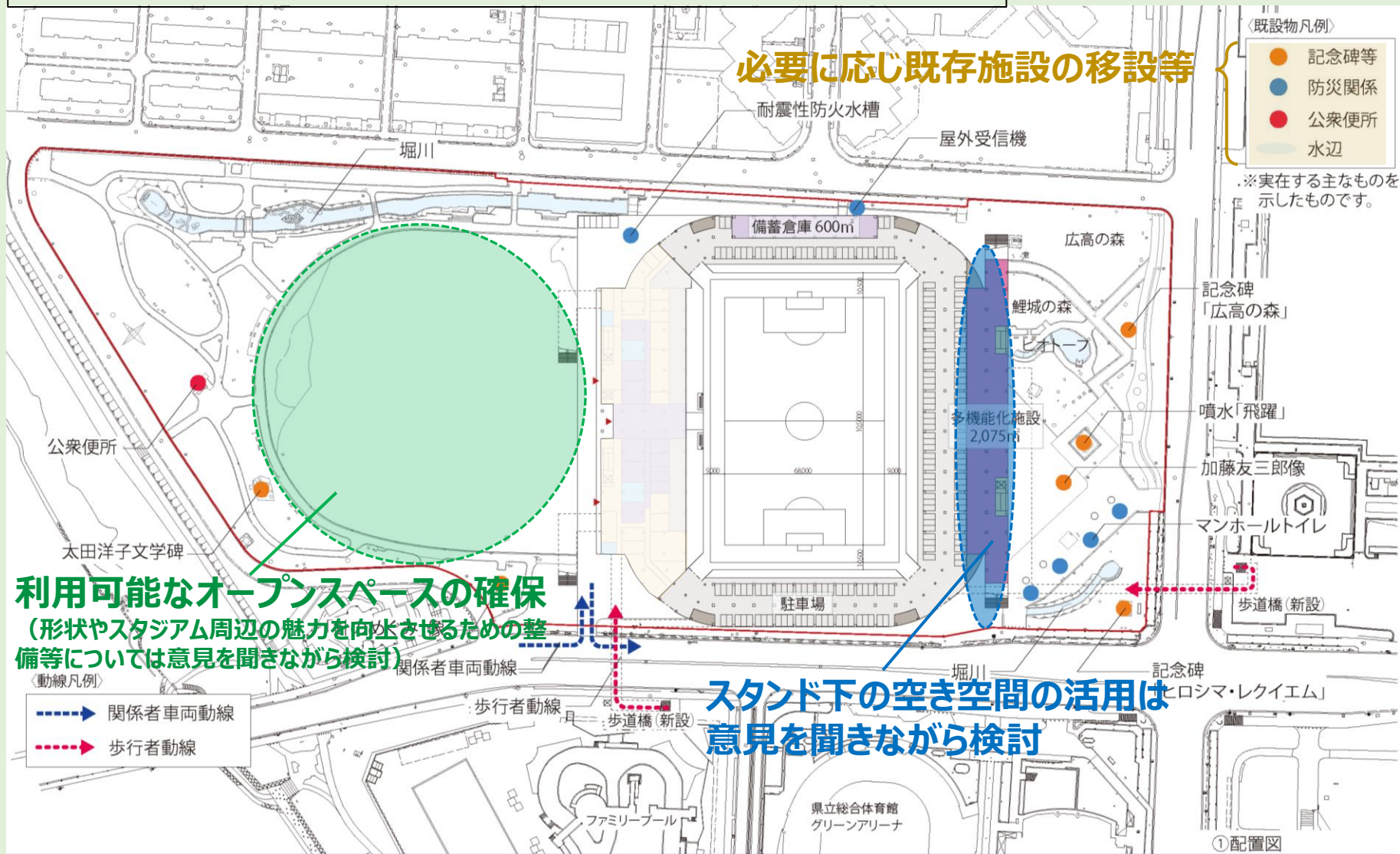
1 防災機能の維持・向上

仮に中央公園広場にサッカースタジアムを整備する場合の対応策



2 広場機能の維持・向上

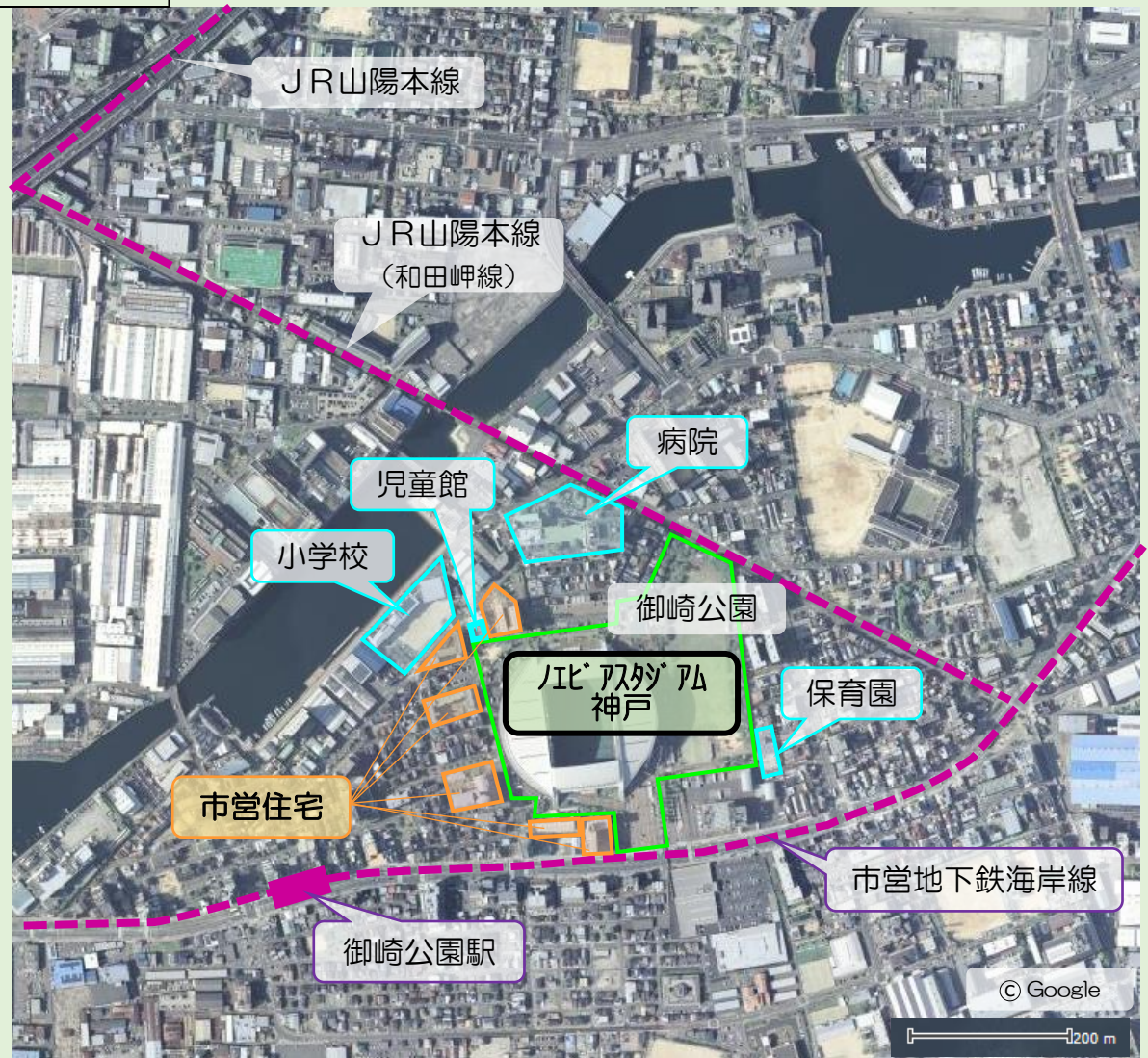
仮に中央公園広場にサッカースタジアムを整備する場合の対応策



3 騒音対策

ノビアスタジアム神戸の立地状況

ノビアスタジアム神戸



3 騒音対策

市営住宅に隣接して建てられている「ノエビアスタジアム神戸」などにおける騒音対策の事例を参考に、次のような対策を講じることが考えられます。

- ① 観客席全面を屋根で覆う



- ② 防音性の高い扉やサッシなどを採用



- ③ 21時以降の鳴り物応援禁止をサポーターに協力依頼

- ④ 地元チーム用のゴール裏観客席（サポーターズシート）は南側に設ける



- ⑤ 場内アナウンスの音漏れを防ぐため、音が広がりにくいスピーカーを採用

ノエビアスタジアムでは、施設管理者が地域の会合に定期的に出席し、状況を丁寧に報告して意見・要望を聴きながら運営しており、これまで騒音は大きな問題となっていません。

4 交通処理対策

来場手段等に係るアンケート調査結果

中央公園広場にサッカースタジアムが整備された場合における交通面での影響等を検討するため、来場予定者が、どのような交通手段やルート进行しているのかなどをアンケートにより調査しました。

試合前後の行動

「紙屋町・八丁堀等で買物・飲食等をする人の割合」

- ・試合開始前 83.6%
- ・試合終了後 62.6%

来場時の交通手段

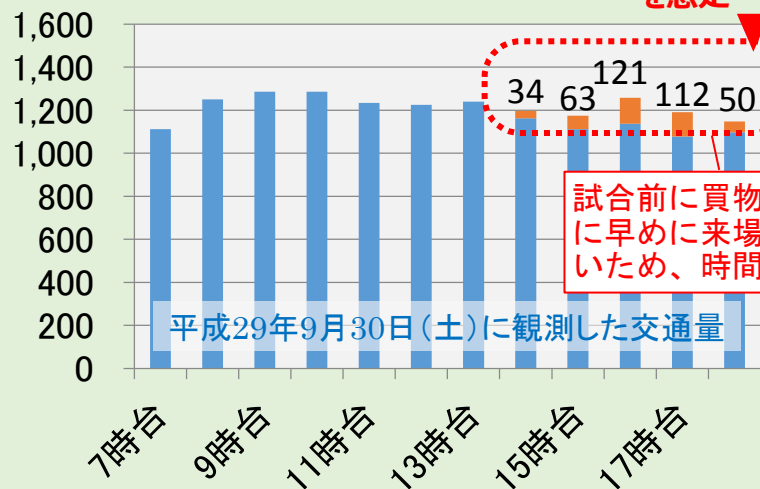
公共交通利用者が多い（約74%）

JR・アストラムライン	25.4 %
JR+バス・路面電車	15.5 %
バス・路面電車	33.1 %
自動車	14.8 %
自転車・バイク	5.9 %
タクシー又は家族の送迎	1.6 %
徒歩	2.1 %
その他	1.7 %

自動車利用は少ない

1.8万人来場時の自動車交通量の増加予測

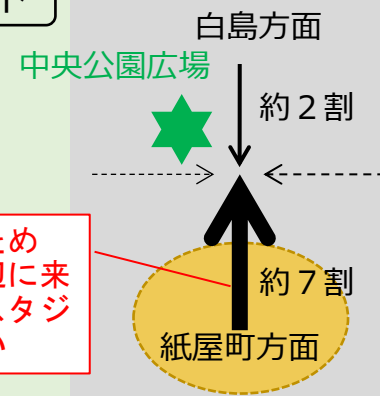
※祇園新道（基町小学校前）南行き



試合前に買物等をするために早めに来場する観客が多いため、時間帯が分散

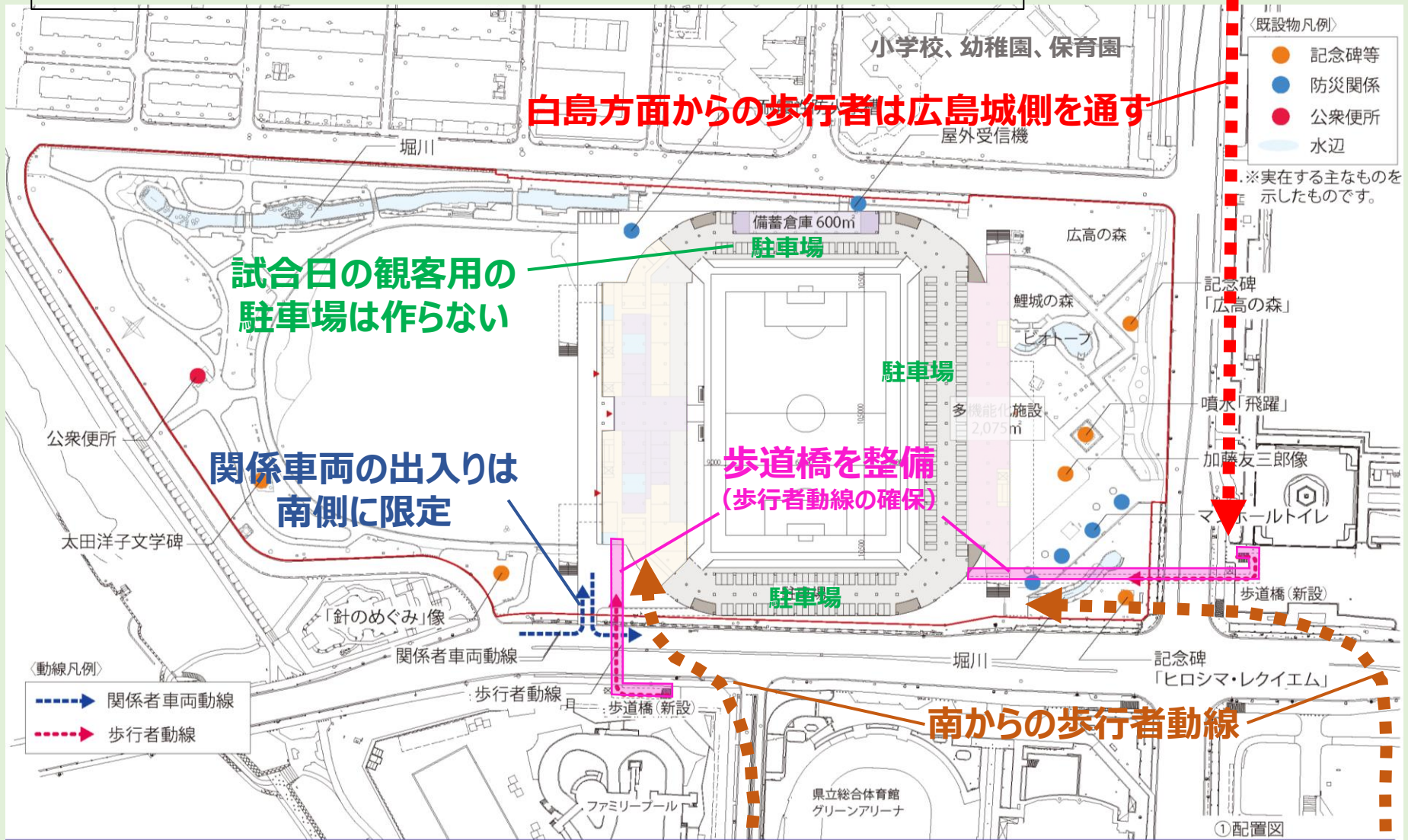
歩行者の来場ルート

試合前に買物等をするために、いったん紙屋町近辺に来て、直前に南方面からスタジアムに来場する人が多い



4 交通処理対策

仮に中央公園広場にサッカースタジアムを整備する場合の対応策



5 地元居住環境への影響に配慮した対応

市街地の中に位置し、近隣に住宅地があるスタジアムでの対策事例



神戸

住宅地への観客の進入の抑制



磐田

スタジアム外でのゴミの回収



大宮

スタッフによる観客の誘導

渋滞や違法駐車対策事例



神戸

警備員を配置し、
路肩での停車を防止



大宮

警備員による自動車の誘導



神戸

近隣店舗が、サッカー開催日に
駐車場料金を高額化

■終わりに

- ◎市街地の中に位置し、公営住宅や学校などが近接しているノエビアスタジアム神戸では、様々な対策を講じることで生活環境への影響は大きな問題とはなっていません。
- ◎どの場所がサッカースタジアムの建設候補地になった場合であっても、施設管理者と周辺住民の定期的な会合を設けるなど、地域と丁寧に対話を重ねていきたいと考えています。
- ◎現在のサッカースタジアム建設候補地は、広島みなと公園、旧広島市民球場跡地、中央公園広場の3箇所であり、今後、この3つの候補地を比較検討や、本日の説明会の議論を踏まえながら、県・市・商工会議所でさらに検討し、建設候補地の絞り込みを行いたいと考えています。